

世界遺産へ向けて

平泉寺歴史オリエンテーリング

8月15日(日)開催

—ご家族・お友達と参加しませんか—



昨年の歴史オリエンテーリングー場面  
(僧兵とジャンケン)

今年も8月15日(日)に平泉寺歴史オリエンテーリングを開催します。ご家族やお友達と一緒にクイズやゲームを楽しみながら平泉寺の歴史や自然に触れてみませんか。

- 午前9時「まつやさん」前の市営駐車場集合
- 申込先：勝山市史蹟整備課 88-8113(直通)
- (2人以上でお申し込み下さい) **参加賞あり**

ほっぺとく

平泉寺こぼれ話 ~第20話~

平泉寺からの出土品です。  
これは何でしょうか？



ヒント

- ①. 大きさは20cm程度
- ②. 埋もれた井戸の中から発見
- ③. 木を削ってつくられている
- ④. 中世に平泉寺で使われていた
- ⑤. 木の板に穴が3つ空いている
- ⑥. 片面に並行する2つの出っ張りがある

答えは最下段↓

史跡整備状況

急ピッチで進む整備工事

平泉寺白山神社の南側に広がる「南谷三千六百坊」跡地で行っております整備工事（西蓮院及び下の園地整備工事・僧坊区画2遺構表示工事）は、8月末の完成を目指し進められています。

今年、この工事の他に、宗像神社と南大門跡を結ぶ約200mの見学路・水路整備工事等も予定しております。



西蓮院及び下の園地整備工事

ご迷惑をおかけしております

工事では、集落内の水路が濁るといったご迷惑をおかけしており、お詫び申し上げます。現在、泥が水路に流れ出ないように施工業者に指導徹底をしておりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願ひします。

答え ゲタ 平泉寺からはゲタの歯を削りだしたものと差し込んだものの2種類が出土しています。

国史跡平泉寺の整備情報誌

平泉寺かわら版

No. 22 (2010年7月号)



【発行】 勝山市教育委員会 史蹟整備課

【発行日】 平成22年7月22日

【ご意見・ご要望は下記まで】

電話: 0779-88-8113(直通)

メール: shiseki@city.katsuyama.lg.jp



今号の内容

特集： 平泉寺見学コース  
(その1 2.5時間コース)

連載： ★世界遺産へ向けて  
★平泉寺こぼれ話 ~第20話~

整備の進む南谷発掘地  
(僧坊区画2遺構表示工事現場)

## 特集 平泉寺見学コース (その1 2.5時間コース)

今回は、平泉寺の見学コースについて特集します。平泉寺にはいくつかの見学コースがありますが、昔から多くの人が参拝した菩提林から境内をめぐるコースをご紹介します。

このコースは右下の図にあるように全長約4kmで、ゆっくり歩くと約2時間半かかります。この夏、歴史ウォーキングにチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

### ⑥ 金札

急な坂道を登ると金札⑥につきます。勾配はここで緩くなり、尾根上をいく参道と谷へ降りる道の分岐点となります。昔はここに金属の高札があったから、この名前がついたのでしょうか。

ちょうどこの地点は、下馬大橋から約850mの距離にあり、昔の寸法に直すと8町(1町は109m)となります。

古くは、ここから伽藍が建ち並ぶ境内と考えられていたのかもしれませんが。

### ⑤ 牛岩・馬岩

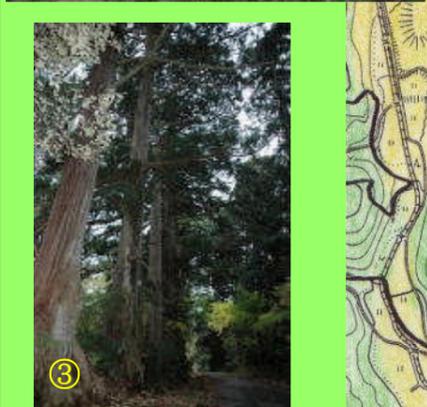
石畳道をしばらく進むと「牛岩・馬岩」⑤が見えてきます。牛と馬のような大きな岩が二つ道をふさいでおり、願掛けの「丑の刻参り」の伝承が残っています。本来、ここは聖域に入るための結界をあらわしているのかもしれませんが。

「牛岩・馬岩」からは急な坂道となります。

### ③ 菩提林

樹齢数百年の杉並木を進むと、右手に「旧参道」④の石柱が見えてきます。石柱の下には、「平泉寺六千坊の衆徒が九頭竜川より石を運びつづいた」ことが記されています。

ここから石畳道が始まりますが、もとは菩提林の入り口から石が敷かれていたそうです。



### ① スタート 下馬大橋(史跡エントランス整備地)

まずは下馬大橋からスタート。昔はここで馬を下り、下を流れる川でアカやホコリをぬぐったようです。

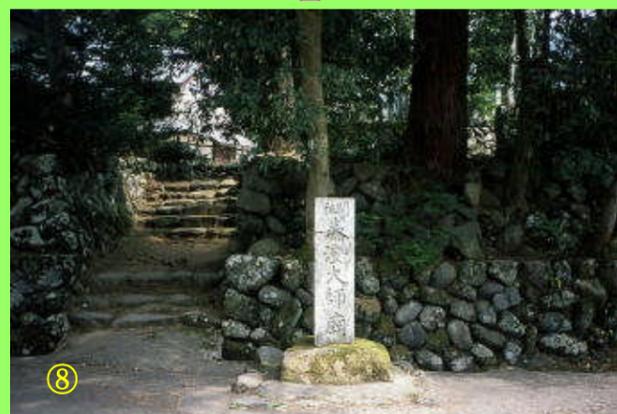
### ② 地形模型

右手の事務所跡地に設置された地形模型(②)で、これから行く所を確認すると、平泉寺の全体像がつかめます。



### ⑨ 御手洗池

泰澄大師廟から精進坂の石段を登り、社務所と国名勝の旧玄成院庭園を左手に見て進むと、「御手洗池」が見えてきます。ここは白山の女神が降臨したとされる神聖な場所です。



### ⑧ 泰澄大師廟

ガイダンス施設建設予定地から東尋坊跡を左手に見て進むと、泰澄大師廟に至ります。平泉寺や白山を開いた泰澄大師を祀る重要な場所で、中世の石塔がたっています。石塔の前にある「弁慶の足跡」も必見です。



### ⑦ ガイダンス施設建設予定地

菩提林を進むと右側が大きく開け、平泉寺旧保育園跡地に出ます。ここはガイダンス施設の建設予定地で、今年の夏から建築が始まり、平成24年秋にオープンする予定です。



### ⑩ 三十三間拝殿跡を埋め尽くす青苔

平泉寺の見どころはなんといっても、あたり一面に広がる苔です。歴史小説家の司馬遼太郎さんは、『街道をゆく 越前の諸道』の中で、京都の苔寺である西芳寺をしのぐと記しています。



### ⑪ 三宮と白山禅定道

本殿への参拝の後、右手に折れてしばらく進むと、三宮への登り口があります。この奥には「納経所」や「楠正成墓」、白山禅定道の入り口など、見どころがいっぱいです。



### ⑫ 南谷発掘整備地

三宮の登り口から少しおると、「南谷発掘地」の案内板が見えてきます。この案内板に従って進むと発掘・整備地になります。発掘地見学後は、集落内から菩提林に戻り、下馬大橋に向かいます。